

令和6年8月・9月前半分青果物使用品名と産地(8/29～9/15)

～生産(地)の状況～

猛暑が続く、雨量も少ないため、かなり野菜の生育に影響を与えている。特に、野菜(果実)の生育どまり、茎や葉の枯れ等の高温障害が多数散見され、品質劣化が著しい。

また、野菜の大きさも全体的に小ぶりのために、必要なサイズや量の確保等が難しいところである。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	さつまいも	九州産
3	人参	北海道産
4	キャベツ	県内・群馬産
5	玉ねぎ	北海道産
6	もやし(小)	熊本市産
7	もやし(大)	大分産
8	ピーマン	県内産
9	パプリカ(赤・黄)	九州産
10	トマト	県内産
11	胡瓜	県内産
12	ごぼう	鹿児島産
13	青ネギ	熊本市・県内産
14	白ネギ	九州産
15	小ネギ	九州産
16	チンゲン菜	県内産
17	小松菜	熊本市産

No	品名	産地
18	にら	県内産
19	パセリ	九州産
20	セロリ	長野産
21	レタス	長野産
22	洗いレンコン	熊本市産
23	白菜	長野産
24	大根	県内・青森・北海道産
25	なす	県内産
26	にんにく	青森産
27	生姜	県内産
28	南瓜	北海道産
29	えのきだけ	長崎産
30	本しめじ	福岡産
31	冬瓜	九州産
32	バナナ	フィリピン産
33	梨	熊本市産
34	巨峰	大分産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。